

本大会運営規程

【競技上の注意】

- 1.得点は、全種目全試合短縮ルールで行う。
 - ①1年生初心者の部は、全試合 15 点打ち切り1ゲーム先取。
 - ②1年生経験者の部は、全試合 15 点打ち切り2ゲーム先取。
 - ③2年生 B クラスの部は、4回戦まで 21 点打ち切り1ゲーム先取、以降全試合 15 点打ち切り2ゲーム先取。
 - ④2年生 A クラスの部は、全試合 15 点打ち切り2ゲーム先取。
- 2.インターバルは、ゲーム間で2分。3ゲーム目の場合、どちらかが8点目をとった時にチェンジエンド後に1分とれる。1ゲーム先取の場合は 15 点制ではどちらかが8点目、21 点制ではどちらかが 11 点となる。
- 3.連続試合の場合は10分程度の間隔を空ける。
- 4.試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時に認める。
- 5.水分補給は、原則としてインターバル時に認める。ただし、スクイズボトル等(ペットボトル不可)を使用する。
- 6.ベンチ入りは、選手・監督・コーチまたはマネージャーとする。コーチは教員又は県中体連の登録者とする。
これ以外の者の1階メインアリーナでの応援を禁止する。
- 7.監督、コーチまたはマネージャー席を設ける。チェンジエンドの際、監督、コーチまたはマネージャーは移動すること。
- 8.ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。ただし、試合の遅延行為にならないようにすること。
また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。選手はアドバイスすることができない。
- 9.インターバル時には、アドバイスを受けることができる。但し、チェンジエンドをしてから受けること。
- 10.インプレイ中の応援はベンチ・応援団とも認めない。
- 11.朝のメインアリーナ及びサブアリーナでの練習は認めない。
- 12.試合のコール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権と見なすこともある。
- 13.競技ウェアは、日本バドミントン協会審査合格品(ハーフパンツ着用の場合は膝にかからないもの)とする。
- 14.アンダーウェア、スパッツ等はゲームシャツ、ズボン及びスコートからはみ出さないように着けること。
- 15.はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、ブレスレット、ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。

【体育館使用上の注意】

- 1.事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空きコートでの練習は禁止。
- 2.体育館シューズで外に出ないこと。
- 3.昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- 4.ゴミは必ず持ち帰り下さい。
- 5.応援席での飲み物、食べ物の片づけを徹底すること。(こぼしたもののふき取りなど)
- 6.貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底してください。
- 7.各会場、フロアをぬらさないように各自対策をする。ペットボトル禁止。敷物、かご等の利用。
- 8.各会場の靴箱は使用しない。(靴袋持参)

【その他】

- 1.各部の各種目男女上位4名に賞状を授与する。
- 2.沖縄県強化選手及び沖縄県選抜チーム(選抜選手)には、今大会の1年経験者の部及び2年生Aクラスの部のベスト4の選手は、沖縄県強化選手及び沖縄県選抜チーム候補選手とする。
- 3.訂正等があれば、「沖縄県バドミントン協会 HP」にて、掲載し告知する。